

《生野区“おでかけ支援”セミナー Part II》

熊本地震被災地での高齢者、障がい者 送迎支援活動で見えてきたもの！

高齢化率が29%（大阪市平均24.2%）と24区内で2番目に高い生野区では、高齢や障がい、病気、生活事情等により、「移動に制約のある区民」が多数いるのではないかと想起されています。生野区役所でも、「高齢者、障がい者の移動に支援が必要と想定される方々に対する安定的な交通環境の実現が必要と考え、福祉有償運送事業の育成や支援の取り組みを進めています」（ホームページ）としています。

今回、生野区“おでかけ支援”セミナー Part I（2016.8.20開催）では、「介護保険制度の“新しい総合事業”を活用した“移動制約者”の地域生活の充実」について、参加者と共に考えました。

そして次回の“セミナー Part II”（2016.10.2開催）では、「自然災害被災地（東日本大震災、茨城県常総市豪雨水害、九州熊本地震）での移動制約者への“移動支援”の取り組みを通して見えてきた教訓」に焦点を合わせて、実際に被災地の現場で支援活動を取

り組んでこられた講師を囲んで、「生野区での“移動に制約のある区民”の皆さんへの“外出支援”の課題」について、共に考えていきたいと思ひます。

南海トラフ地震や、都市直下型地震への対策が声高に叫ばれるなか、震災時の「衣・食・住」と同様、避難所や医療機関への「移」（移動手段の確保）の問題が、緊急課題として浮かび上がっています。そして、そのためには直接支援（福祉車両の供出と運転ボランティアの派遣）や、外側からの支援（募金活動や情報のネットワーク整備）などを“組み合わせた支援体制”が必要であることも明らかになっています。

生野区の現状に照らした、自然災害時での“移動手段の確保”と、日常的な行政、医療、支援団体グループとの連携や支援体制の整備などの課題について、被災地での被災現場からの報告を交えて、参加者全体で考えていきたいと思ひます。多くの心ある皆さんのご参加をお待ちしております。

熊本地震被災地での高齢者、障がい者 送迎支援活動で見えてきたもの！

■ 日 時：2016年10月2日（日）13:30~16:00

■ 会 場：大阪市立生野区民センター 201号室

（大阪市生野区勝山北3-13-30【裏面に地図あり】）

■ 参加費：無料

■ 主 催：NPO法人 移動送迎支援活動情報センター

■ 協 力：関西STS連絡会

（問合せ：TEL/FAX：06-4396-9189 E-mail：k-sts@e-sora.net）

※ このセミナーは大阪市ボランティア活動振興基金の助成をうけています。

セミナー次第

問題提起

- 「熊本地震被災時の高齢者、障がい者
送迎支援活動で見えてきたもの！」：
 - ・ 報告：福田 悠介さん
(被災地における障がい者、移動制約者への移動送迎支援活動基金(ももくり送迎基金)
/NPO法人 日常生活支援ネットワーク)

意見交流・まとめ

- 「自然災害時の生野区での“移動手段の確保”で
普段から整備しておくべきものは？」：
 - ・ 意見交流の進行：柿久保 浩次さん、福田 悠介さん
(関西STS連絡会)



【大阪市立生野区民センター】
大阪市生野区勝山北 3-13-30
【JR】環状線「桃谷」下車 徒歩 15分
【市バス】桃谷駅前 → 生野区役所 下車

(申し込み用紙)

氏名	
団体名	
団体住所 及び連絡先	〒 _____ 電話番号 (_____) FAX 番号 (_____)

個人情報保護法に基づき提供された個人情報は
その目的以外の用途には利用しません。

FAX. 06-4396-9189